

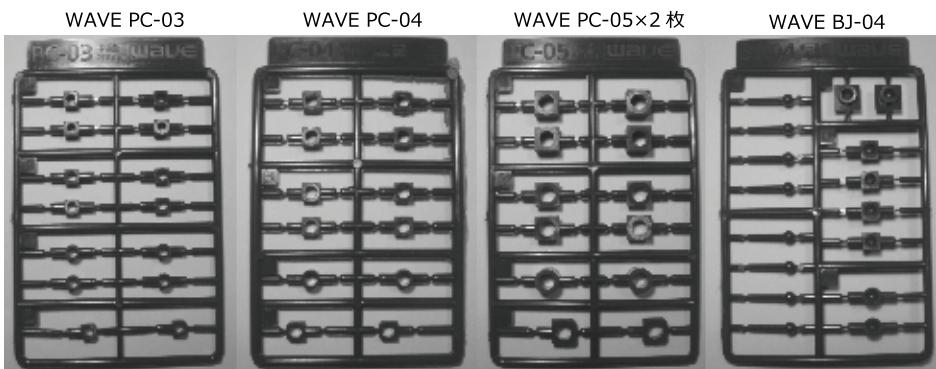
NIGHT STRIKER™

1/32 スケール カラーレジンキャストキット
インタークレイ Xsi

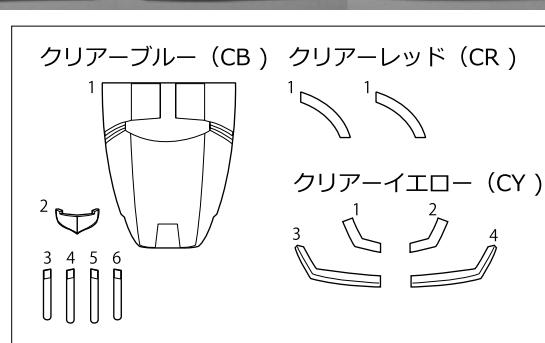
©TAITO CORPORATION 1989,2018 ALL RIGHTS RESERVED.

原型製作 kuwa(FRAMEOUT MODELS)
リデザイン 柳瀬敬之
企画協力 植木昌明(スタジオヘキサ)

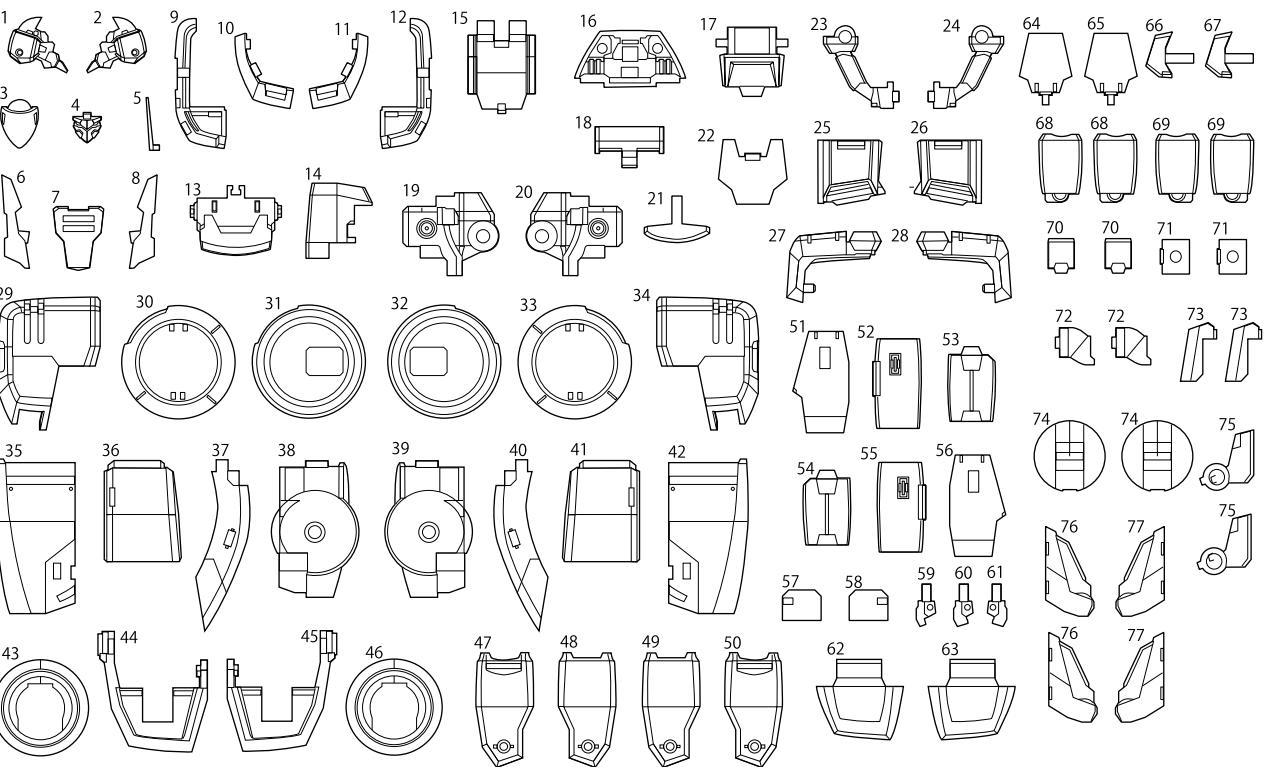
2018年日本製



3mmポリパイプ
説明書中では
3PPと記します



S(シルバー)番号が同じ部品は同じ形状です。



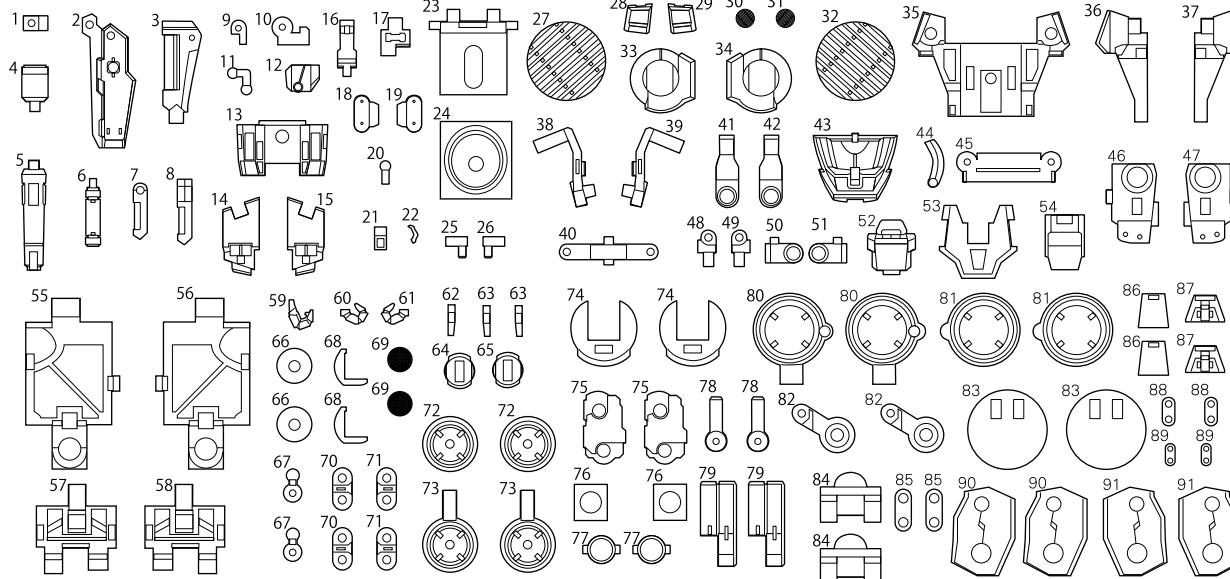
注意 必ずお読みください。

- この商品の対象年齢は、15歳以上です。
- 小さな部品がありますので、小さなお子様が誤って飲み込まないようご注意ください。また、部品箱包用のビニール袋を被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息などの危険があります。
- 尖った部分や鋭い部分がありますので、ご注意ください。
- この商品はディスプレイを目的に作られていますので、完成後は倒れたり、落したりしない安全な場所にかけてください。
- 小さなお子様のいる家庭では、お子様の手の届かない場所に保管し、お子様には絶対に与えないでください。
- 組み立てる前に必ずお読みください
- 組み立てる前にハサウェイで組み立てるか確認してください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、接着剤、漆喰などの使用にあたっては、それぞれの取り扱い説明書をよく読んで、正しく使用してください。
- 組み立てる前にハサウェイで組み立てるか確認してください。
- 曲がったり反っている部品を、お湯につけたり温めたりすれば元に戻すことができます。
- 各ハサウェイ、ハサウェイクリップを削り、紙やすりなどで細く磨いてください。削りすぎはNGです。また、気泡や表面の粗いところがある場合は、ハサウェイクリップで整えてください。
- 接着には瞬間接着剤、エボキシ系接着剤をご使用ください。荷重のかかる部分には金属接着剤をご使用ください。
- 組立の中心では、やむをえず尖がっている部分がありますが、気をつけて組み立ててください。
- 本製品はプラスチックモデル用塗料が使用できますが、より安全な「水性塗料」のご使用をお勧めします。

このたびはRCストライクのキットをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
万が一、バージョンの見当違いまたは不良があった場合は、バージョンリストのコピーをとり、不足(不良)部分に赤の丸印をつけ、不良の場合は不良バージョンと同封の上、下記の住所までお送りください。
尚、この製品は限定販売品でありますゆえ、不足不良のご請求は型の保存の都合上、ご購入より6ヶ月以内とさせていただきます。

お問い合わせ先：有限会社RCベルグ
〒421-1221
静岡県静岡市葵区牧ヶ谷 2346
<http://www.rc-berg.co.jp>
TEL 054-277-0888

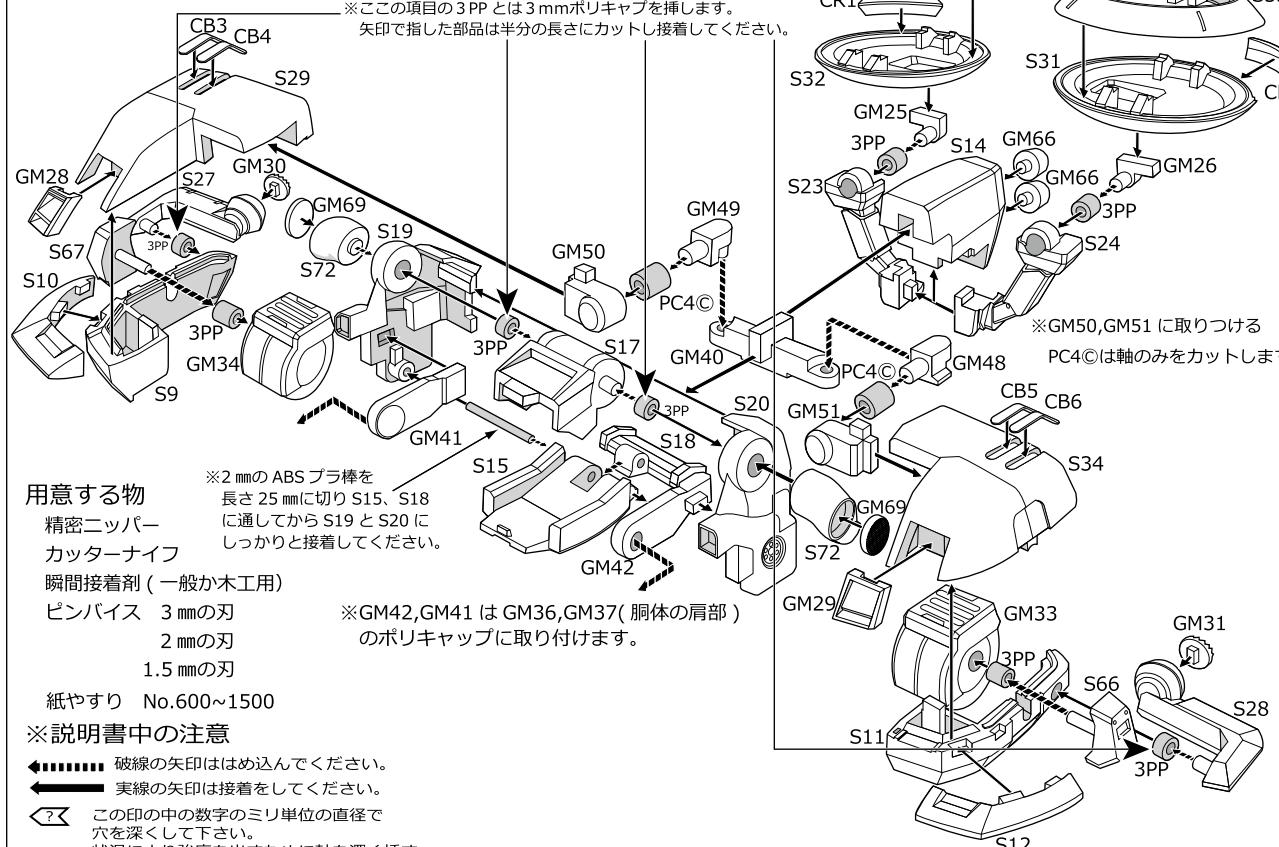
ガンメタリック (GM) 番号が同じ部品は同じ形状の部品です。



キャストパーツ 217 パーツ ABS プラ棒 2 本 ポリパーテランナー 5 枚 3 mm ポリキヤップ 1 袋

背部の組み立て

当キットは完全変形である性質上、関節や変形に関わる部分は複雑に部品が組み合う箇所が多数有ります。本格的に接着をする前に借り組みをすることをお勧めします。



用意する物

精密ニッパー
カッターナイフ
瞬間接着剤(一般か木工用)

ピンバイス 3 mm の刃
2 mm の刃
1.5 mm の刃

紙やすり No.600~1500

※説明書中の注意

破線の矢印ははめ込んでください。

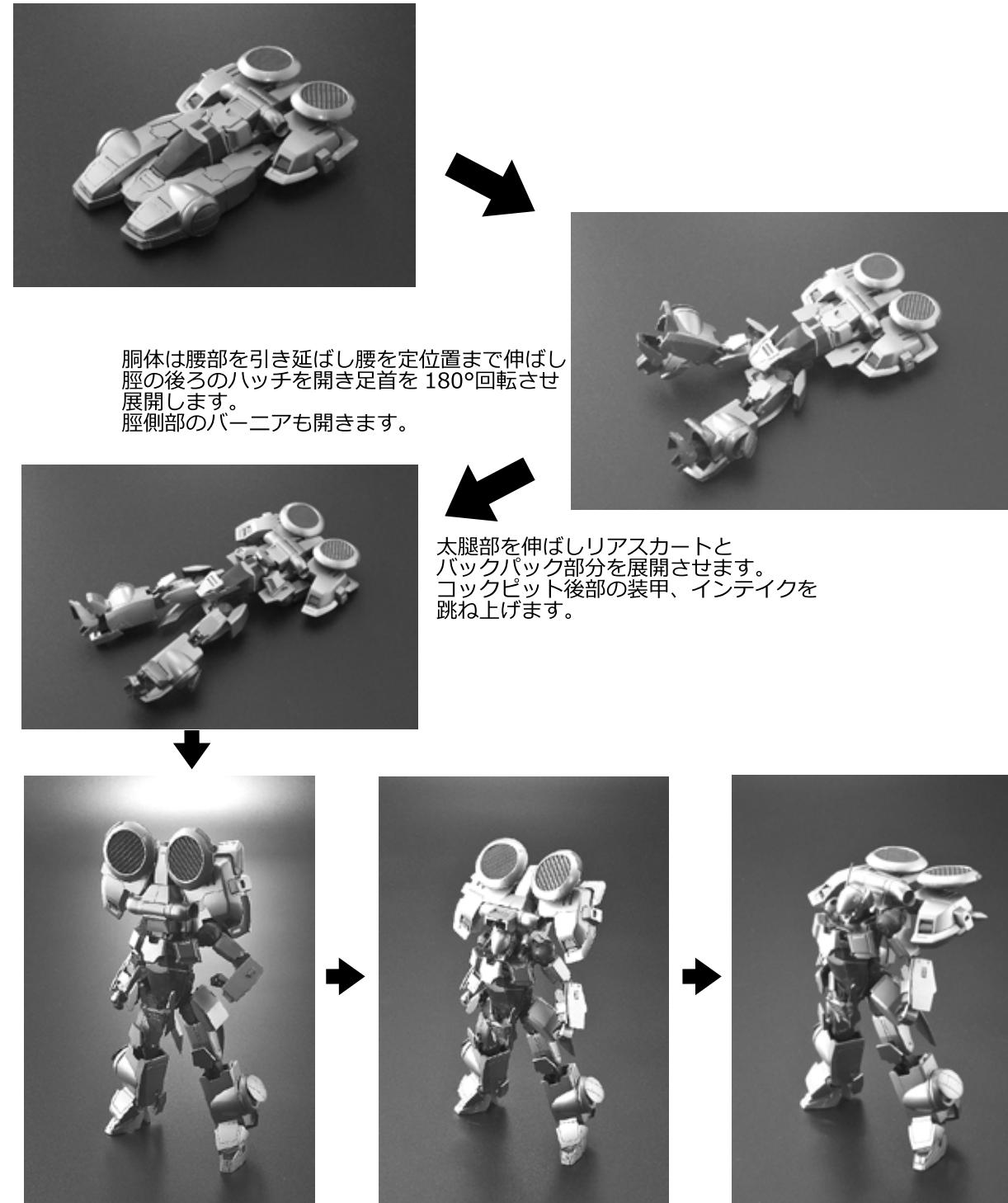
実線の矢印は接着をしてください。

この印の中の数字のミリ単位の直径で穴を深くして下さい。

状況により強度を出すために軸を深く挿す箇所があります。

その際は部品を貫通しないよう注意して下さい。

インターフェイシングモードへの変形プロセス



胴体は腰部を引き延ばし腰を定位位置まで伸ばし脛の後ろのハッチを開き足首を 180° 回転させ展開します。
脛側部のバーニアも開きます。

太腿部を伸ばしリアスカートとバックパック部分を展開させます。
コックピット後部の装甲、インテイクを跳ね上げます。

肩部の装甲板を外し、
腕をバックパック部から
回転させ伸ばします。

バックパック部の上部バーを
跳ね上げて後に倒し頭部を
引き出します。
先ほど外した装甲板は左右の
それぞれ腕に取り付けます

コックピット前部の装甲を
跳ね上げ折り畳みます。

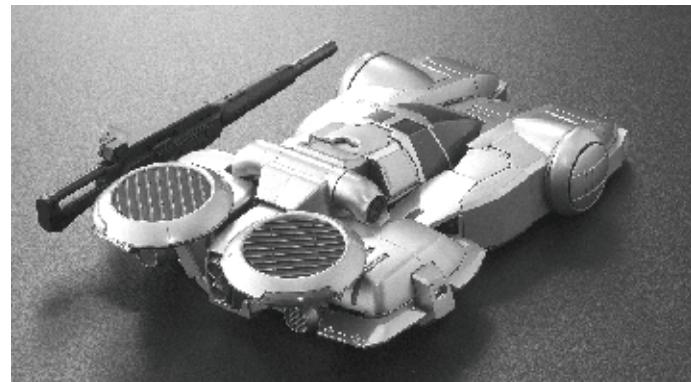
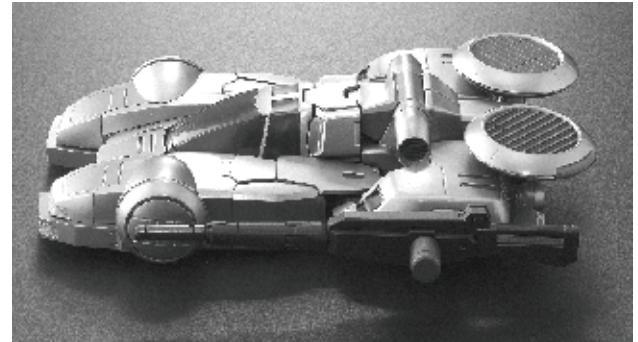
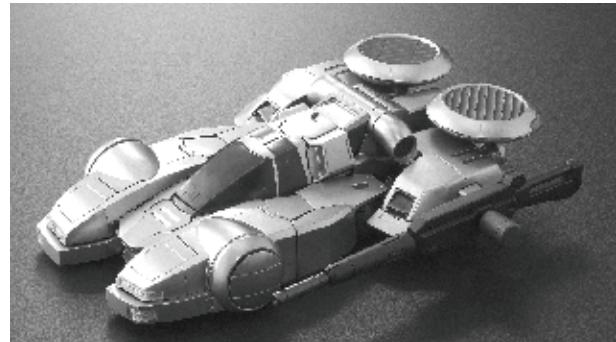
より詳しくプロセスをご覧になりたい方はこちらを →



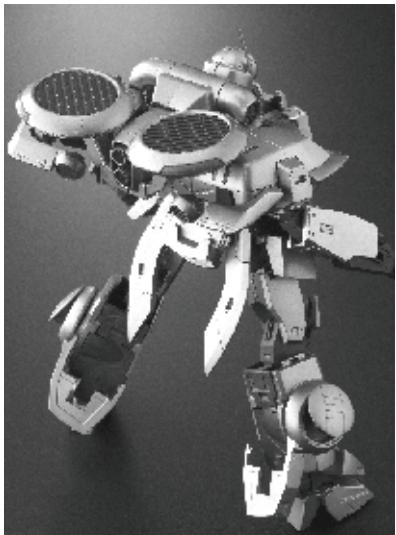
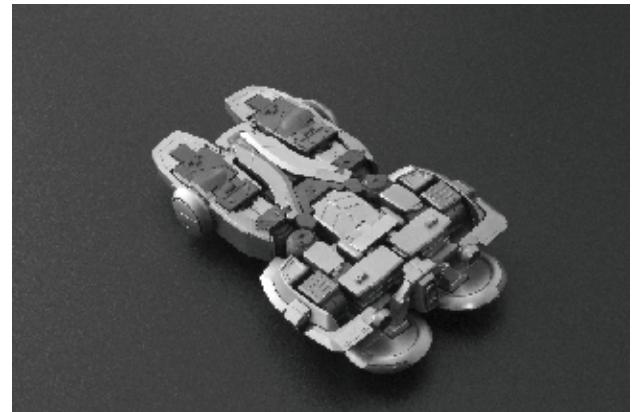
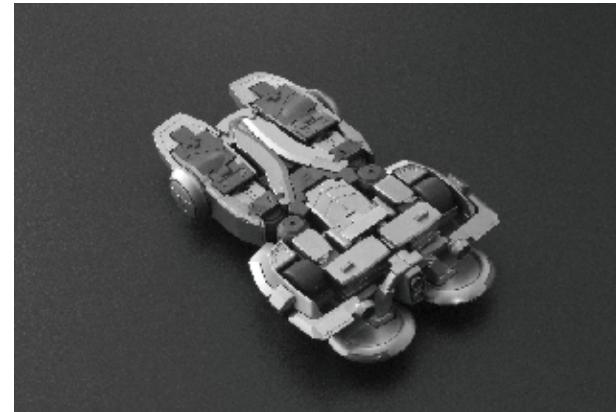
【QRコードを読み取れない場合はこちらへ】

https://youtu.be/_EoJ8QjFh0s

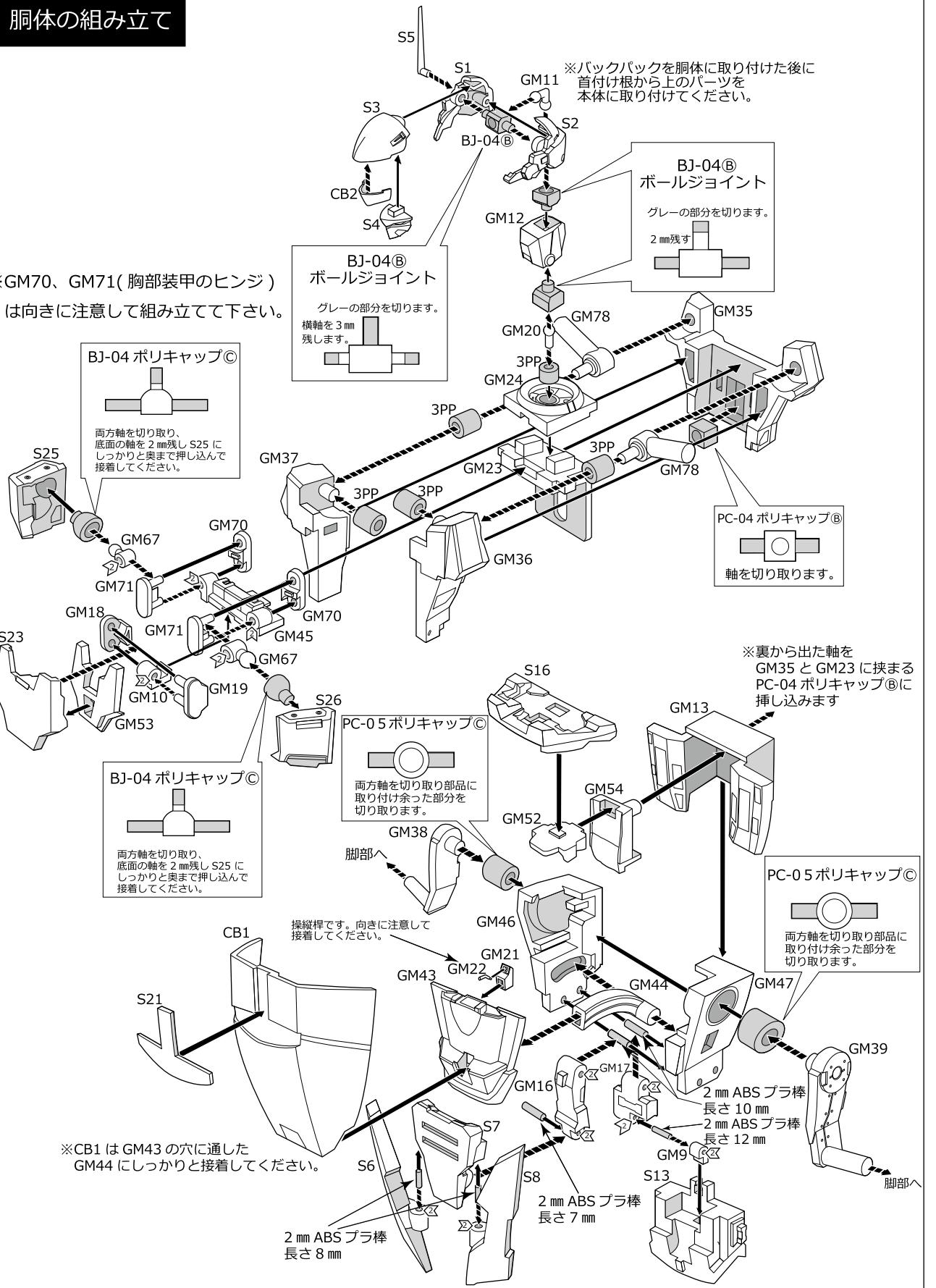
完成イメージ



インターフレイの裏側です。タイヤ部分を 180 度回転させますとグランドモードかホバーモードになります。
グラウンドモード ホバーモード

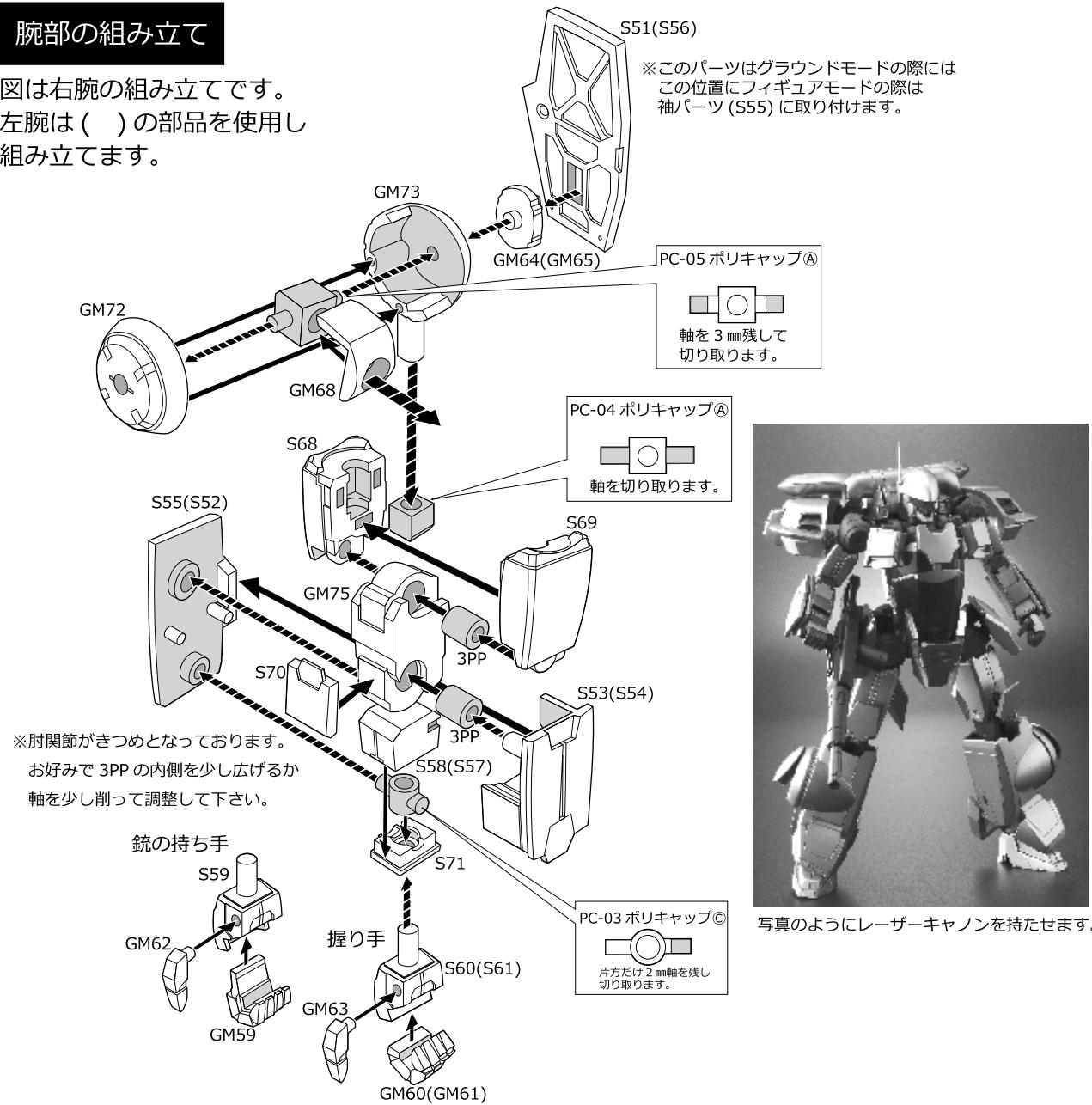


胴体の組み立て



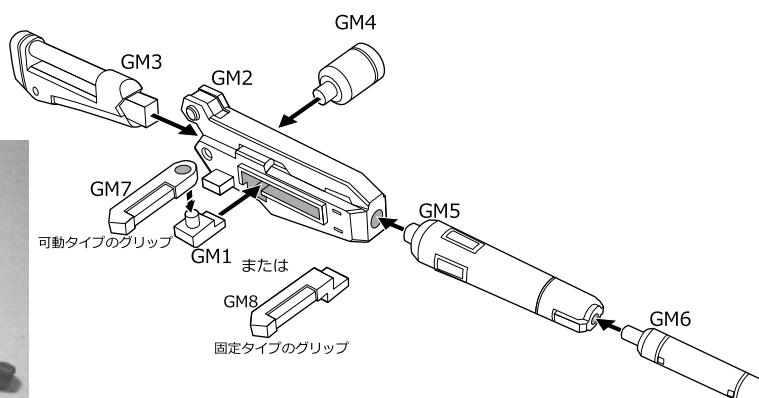
腕部の組み立て

図は右腕の組み立てです。
左腕は()の部品を使用し
組み立てます。



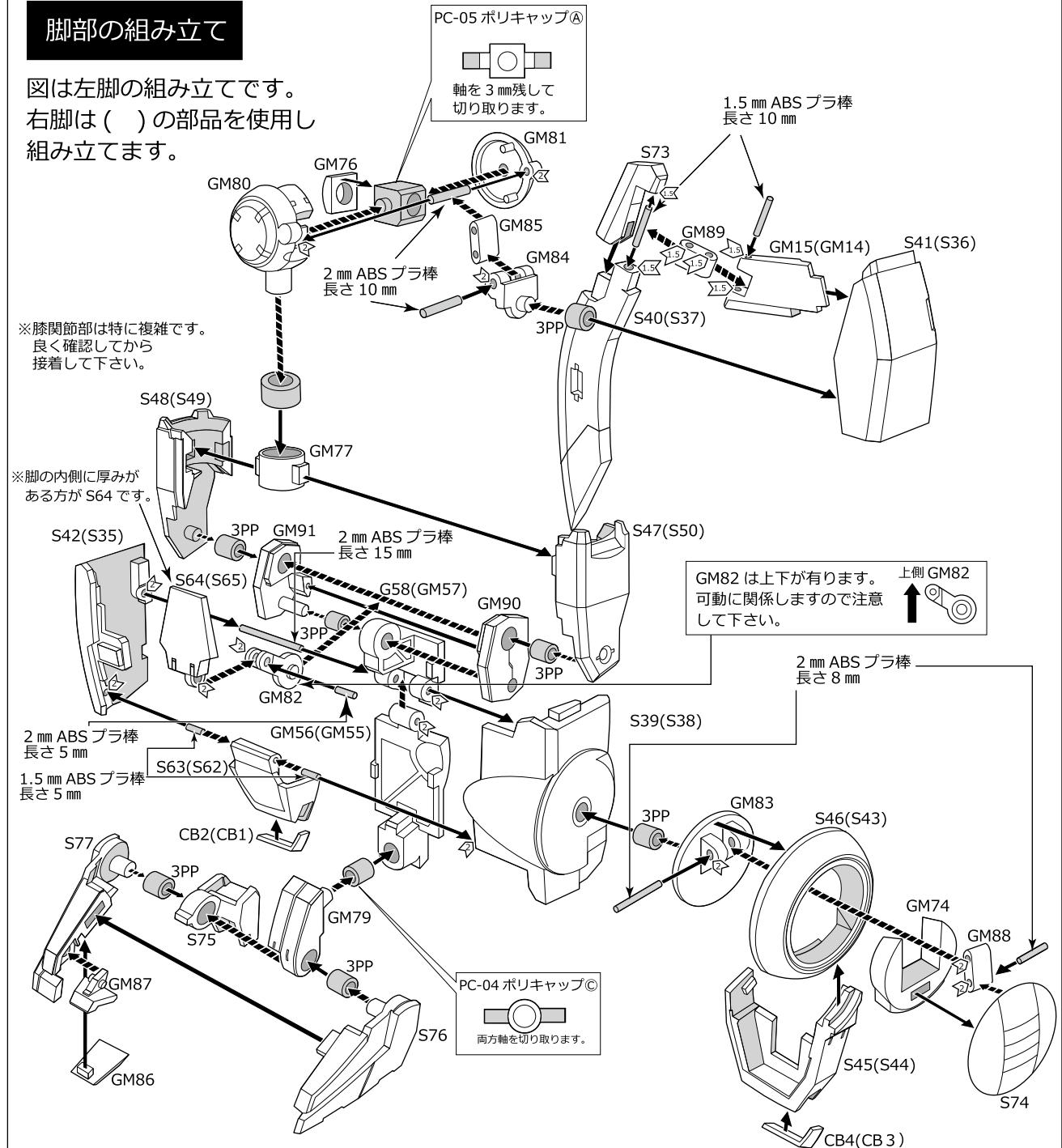
レーザーキャノンの組み立て

下の写真のようにレーザーキャノンを握らせます。
写真は固定グリップのGM8を使用しています。
稼働、固定グリップはお好みで選択して下さい。



脚部の組み立て

図は左脚の組み立てです。
右脚は()の部品を使用し
組み立てます。



☆製作の際のワンポイント

当キットはレジンキャストという材質の特性上、起伏のある所に三角形状の部分が部品上に存在します。組み合わせる部品と合わせつつ丁寧に削り取って下さい。

無塗装で当キットを組み上げる方は、各部品のモールドに

市販のスミ入れ塗料(ブラウン、ブラック、グレー)を

使用しますとよりリアルな仕上がりになります。

瞬間接着剤を使用する際に、接着する面を紙やすり等の800番で表面を少し荒らすとしっかり接着できます。

ポリキャップは埋め込んだ後に少量の瞬間接着剤を流し込みますと完成した後にガタツキにくくなります。その際は瞬間接着剤が充分に硬化したのを確認して下さい。

特にポリキャップの固定には瞬間接着剤用硬化促進剤を使用するのがおすすめです。付属するABS棒をカットして使用する際に、図1のように両端の角を取ると組み上げが、しやすくなります。

図1

切り出したABS棒を図のように角を取ります。